

2003 神戸学院大学 Green Festival

第192回

5月17日(土) 15:00開演

●大阪フィルハーモニー交響楽団 コンサート

指揮/下野竜也

独奏/岡田英治

第193回

5月21日(水) 16:30開演

●中国川劇の魅力

巴蜀芸術院川劇団(中国四川省) 公演

演目/「花栄射雕」「六月雪」「石懷玉驚夢」「貴妃醉酒」「神将闘妖猴」

第194回

5月25日(日) 15:00開演

●神戸学院大学吹奏楽部 第17回サマーコンサート

指揮/前田浩志

藤原 良

第195回

5月31日(土) 15:00開演

●岩井美子 ピアノ・リサイタル

第196回

6月14日(土) 15:00開演

●仲道郁代 ピアノ・リサイタル

●入場無料



会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)

主催/神戸学院大学

後援/兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団

インターネットホームページ <http://www.kobegakuin.ac.jp/>
神戸学院大学イベント情報

- お申込方法 ◎官製往復ハガキを使用してください。申込者多数の場合は抽選になります。
 - ・往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
 - ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
 - ・返信裏面は空白のままにお願いします。
 - ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
 - ・受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前(必着)です。
 - ・学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。
- お申込み・お問い合わせ先
〒651-2180 (郵便番号のみで到着します)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係 電話078-974-1607
- 交通経路と所要時間
 - ①JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乘車(約20分)
 - ②神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学行」バスに乘車(約15分)
 - ③JR「朝霧」駅より「神陵台行」バスに乘車、終点下車後徒歩約12分※お車のご来場は固くお断りいたします。

大阪フィルハーモニー交響楽団 コンサート

- 曲目 ●ブラームス……ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77
- ベートーヴェン……交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」

毎年たいへん人気のある大阪フィルが本年もシーズンの先頭を切ります。指揮は昨年、一昨年とこのコンビで登場された下野竜也氏。2001年にフランス・プザンソンの国際コンクールで優勝されて以来、活躍の範囲を年々広げておられ、色々なオーケストラから引っぱりだこです。メインの曲としてこのところベートーヴェンの交響曲を取り上げていますが、今回は第6番「田園」。どなたもご存じの名曲ですが、その表現は意外に難しいものであると多くの指揮者が言います。下野氏がどのように立ち向かわれるか大いに興味が持たれます。各セクションの首席奏者を独奏者に立てた協奏曲は弦楽器へ移ってまずヴァイオリン。昨秋、長岡純子さんとデュオで名演を披露されたコンサートマスターの岡田氏が名曲ブラームスを披露。大曲2曲の魅力いっぱいのコンサートです。なお、ブラームスの第1楽章はかなり長大です。遅刻されますと、この名曲の半分以上が聴けなくなります。

巴蜀芸術院川劇団(中国四川省) 中国川劇の魅力

- 演目 「花榮射雕」「六月雪」「石懷玉驚夢」「貴妃醉酒」「神將鬧妖猴」

中国でも四川省は辛いマーボー豆腐、パンダ、三国志と日本にもなじみのある地域ですが、演劇も川劇という豊かな世界を持つ劇があります。「変臉」という技をご存知ではないでしょうか？限取りを一瞬の間に変化させてしまう。それも何度も。中国伝統劇の中でも極め付きの秘技「変臉」の発祥は川劇です。京劇だけが中国の演劇ではありません。広い中国には地域ごとに多くの演劇があり、川劇はそのなかでもっとも古く、大きな劇種です。川劇の豊かな音楽、想像を絶する技の数々、驚異の立ち回り。その理屈ぬきの面白さ、楽しさは、京劇の上品さとはまったく異なった魅力があります。四川省から優秀な俳優だけで組織される巴蜀芸術院川劇団の公演、演目は川劇の魅力を存分に発揮できるもの。この機会にぜひご覧ください。

神戸学院大学吹奏楽部 第17回サマーコンサート

- 曲目 ●J.ヴァン=デル=ロースト……フラッシング ウィンズ
- 本年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より1曲
- O.リード……メキシコの祭

今回のプログラムは1部が「青春」をテーマとした企画ステージ、2部ではシンフォニックステージとして上記の曲を演奏します。お客様もお楽しみいただける内容となっております。

岩井美子 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ●ハイドン……アンダンテと変奏曲 へ短調 Hob.XVII-6
- ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第17番 二短調 作品31-3「テンペスト」
- シューベルト……ピアノ・ソナタ 第20番 イ長調 D.959

またひとり、神戸出身のすばらしいアーティストをご紹介します。東京芸術大学1年生の時に日本音楽コンクールで第2位入賞。ドイツのデトモルトで名教師F=W.シュヌア氏に師事してヨーロッパ・ショパン・コンクール第2位、ベルリンでのメンデルスゾーン・コンクール第1位など数々の入賞歴があり、現在スイスのチューリヒに在住。実に暖かく豊かな内的感情のあるピアニストです。プログラミングも大変魅力的で、ハイドンは彼のピアノ曲の中で最もよく知られたものの一つですし、ベートーヴェンは暗く劇的な響きを持つ秀作、そしてシューベルトは演奏時間40分近くの大作ですが、彼のいわゆる「最後の3大ソナタ」の一つで、ベートーヴェンの精神を受けつぐもの。死のわずか数週間前の仕事です。ドイツ・オーストリア系のピアノ曲の魅力を堪能できるコンサートとなりましょう。

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ●ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」
- シューマン……幻想小曲集 作品12
- シューベルト……即興曲 変ホ長調 D.899-2 (作品90-2)
- 即興曲 変ロ長調 D.935-3 (作品142-3)
- リスト……愛の夢 第3番 変イ長調
泉のほとりで(「巡礼の年 第1年(スイス)」より)
2つの演奏会用練習曲 「森のささやき」 変二長調、「小人の踊り」 嬰へ短調
メフィスト・ワルツ 第1番「村の居酒屋での踊り」

レジデント・アーティストである郁代さんは、一昨年にベートーヴェンのソナタ全32曲の連続演奏を完成されましたが、昨年にご自身の作品を小林美恵さんとのデュオで披露されました。今回は一転して名曲いっぱいのリサイタル・プログラム。ベートーヴェンはもちろん連続演奏で登場していますが、今回のプログラムでは冒頭にこの作曲家の作品を1曲置きたいとのご本人の希望で再登場。シューマンとシューベルトはそれぞれ作曲家の持ち味が充分に出た名曲。そしてリストはその数多いピアノ小品の中で、叙情的なものから技巧を味わうものまで幅広く選ばれています。名曲揃いのこのプログラム、来年から始まる彼女の新しい企画への序奏とも言えましょう。